

2018 ALL JAPAN KART CHAMPIONSHIP OK CLASS



ROUND 1&2 ツインリンクもてぎ北ショートコース

開催日：4月21日～22日

コンディション：ドライ

参加台数：26台



開幕戦で佐々木が優勝！

2レース共に3選手が入賞を果たす。

2018年の開幕戦。初夏を思わせる晴天の中開催された。チームは2018年モデルのTONYKART RACER 401Sをを持ち込み、順調にレースウィークのプラクティスを消化していった。

TONYKART/VORTEX/BSは週末を通して非常にハイパフォーマンスを発揮し、開幕戦では#23佐々木が優勝！#8高橋は4位、#24宮下が6位入賞。続く第2戦では#23佐々木が3位！#8高橋は6位、#24宮下が7位入賞。と非常に良いシーズン開幕イベントであった。



Round 1 #23佐々木が開幕戦を制す

セカンドからスタートした#23佐々木は1周目にトップに立つとレース中盤までトップを快走。しかし一時2番手にドロップダウン。そこからはトップの背後にピッタリと付き、チャンス伺う。そして残り2週となったところで再びトップに立つとそのままチェッカー。開幕戦で優勝を飾った！

#8高橋が4位、#24宮下が6位と全車が入賞を果たした。



Round 2 開幕戦に続き好調を維持！

開幕戦に続き、3台共に上位でレースを展開していった。しかし中盤からは若干ライバルにペースを上げられてしまい、#23佐々木の3位表彰台が最高位。

#8高橋が6位、#24宮下が7位と開幕戦に続き、3台共に入賞を果たした。



#8 HARUYUKI TAKAHASHI

Q. P. p. 18 R. 1予選p. 5 決勝p. 4 R. 2予選p. 8 決勝p. 6

今回の茂木ラウンドでは自分の欠点を再確認するレースになりました。タイムトライアルでのミスにより後方から追いつけて行く形になり、タイヤを消耗してしまい、決勝ではタイヤの磨耗が激しく後半ペースダウンしてしまいました。タイヤマネージメントはレースをするにあたり、1番大切な事だと考えている為、さらに努力が必要だと分かりました。次戦ではミスをなくし、優勝を目指します。



#9 DAIKI SASAKI

Q. P. p. 2 R. 1予選p. 2 決勝p. 1 R. 2予選P. 3 決勝 p. 3

今週末は、練習走行からの組み立てもよく、レースに向けて万全の準備がチームとできました。この良い流れをレースまでしっかり続けることができ、開幕戦で優勝、第2戦では3位と、チャンピオンシップに向けて幸先の良いスタートを切ることができました。次戦ではさらなる強さを出せるよう、チームと頑張っていきます。ありがとうございました。



#24 GENTO MIYASHITA

Q. P. p. 13 R. 1予選p. 11 決勝p. 6 R. 2予選 p. 6 決勝P. 7

開幕戦である今回の茂木大会では、タイムトライアルで前に行けなかったのは悔しいですが、予選、決勝では自分の実力を発揮することができました。しかし、速さが足りず表彰台までは届きませんでした。今回のレースでは去年に比べ足りないものが明確になり、自分にとってためになったレースとなりました。次戦は結果を出せるよう精一杯頑張ります。次戦もよろしくお祈りします。

